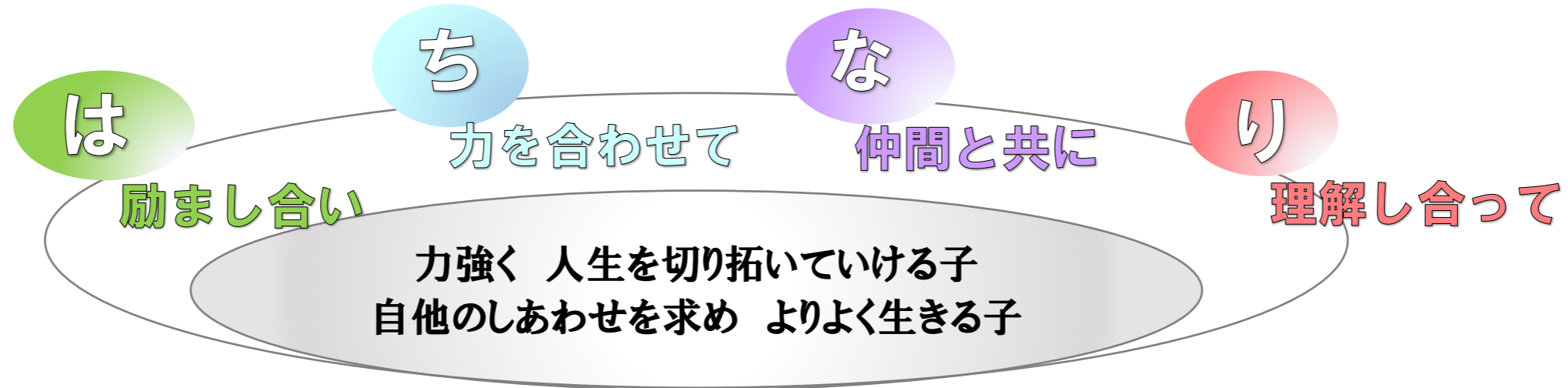


八成小学校 心をつなぎ 笑顔あふれる学校づくりを目指して

学校番号 38
杉並区立八成小学校
校長 浮ヶ谷 優美



安心して学べる学校づくり

【心理的安全性が保ち、居心地のよさを実感できる居場所づくりの推進】

- ・多様性を尊重し、共感的な人間関係を基盤とした温かな学校風土を醸成する。
- ・違いを認め合う心情を育成し、不安を抱え込まずHelpを出しやすい共感的で温かな学校学級づくりを推進する。
- ・迅速な事実確認に基づき組織的ないじめの早期解決を図る。

主体となって探究する児童の育成

【協働から学びとる力を高め、課題を追究する楽しさを実感できる学習者主体の授業づくりの推進】

- ・環境、キャリア教育等「本物から学ぶ」体験学習を通して、興味関心を広げ主体的な学習へ導く。
- ・学びを自分事にする自己決定と「問いかけ」を大切にする。
- ・人とつながる力の基盤となる「ことば」を豊かにする教育活動（読書・音読等）を重点化して取り組む。

豊かな心・健やかな体の育成

【子どもの権利を尊重し、意思決定を大切にする教育活動の推進】

- ・人とつながり、よりよく生きようとする意欲を高めて行動化を図るために、「挨拶・感謝・応援・役立つ」を合言葉として、子どもが創り手となる学校づくりを推進する。
- ・思いや自己決定を大切にした自治的な教育活動を推進する。
- ・外遊びの推奨を通して、仲間づくり・心づくり・基本的な生活習慣の形成を図り、心身ともに健康な体力づくりを推進する。

誰一人として取り残さない学校づくり

【学年・専科の協力体制の拡充を図る副担任制や教科担任制の導入を通じた多角的な児童理解と手厚い支援】

- ・エディケーションアシスタント及び学級支援員等を活用し、集団生活に苦手さのある児童への見守り支援を充実する。
- ・自らの課題に向き合い、集団生活への適応力を高める特別支援教室指導の充実を図る。
- ・実効性のある校内委員会を通して、特別支援や教育相談の充実を図り、家庭や関連機関と連携した手厚い支援を行う。

教育DXを推進した学校づくり

【学習意欲の向上、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指した教育の質の向上】

- ・教科担任制による教材研究時間の確保し、担当教科の専門性向上を図る。副担任制による学年事務の平準化を図る。
- ・タブレットを活用した自動採点テスト導入により、即時評価と達成度に応じた復習問題提示による習熟度の向上を図る。
- ・家庭学習支援効率化に向けたA Iドリル活用を推進する。
- ・個人面談等のオンラインによるハイブリット開催を試行する。

協働・連携する学校づくり

【「共育」をスローガンとした対話と合意形成を大切にした学校づくり】

- ・学級懇談会を通じた保護者相互の関係づくりを推進する。
- ・学校経営説明会による積極的な情報発信を通し、学校理解を深め信頼関係づくりを推進する。
- ・学校運営協議会、学校支援本部との連携を基にした外部人材を活用した教育活動を継続し、体験活動の充実を図る。